

記入例 (5/24 現在)

令和 年 月 日

岡山県知事 殿

提出日

令和6年5月31日から令和6年6月28日まで

申請者住所 (住民票の住所)

※岡山県外の住所も可

申請者氏名 (代表となる者の氏名)

※押印不要

地域課題解決型起業支援金交付申請書

岡山県地域課題解決型起業支援金交付要綱第5条の規定に基づき、起業支援金の交付について下記のとおり申請します。

記

1 対象事業に要する経費の額及び起業支援金交付申請額

・別紙1-3(経費の積算根拠)の合計額

・税込み又は税抜き

対象事業に要する経費の額 金(例)4,274,000円

起業支援金交付申請額 金(例)2,000,000円

・上限200万円

・経費の2分の1の額千円未満は切捨て

(注)上記の対象事業に要する経費の額及び起業支援金交付申請額には、申請者が消費税及び地方消費税の課税事業者(免税事業者及び簡易課税事業者以外)の場合、消費税及び地方消費税に相当する額を含まない(税抜)。

2 対象事業の取組内容(いずれかを○で囲んでください。)

該当に○印

(1) 起業 (2) ※事業承継 ・ (3) ※第二創業

※Society5.0関連業種等の付加価値の高い産業分野に限る

3 対象事業の内容及び経費の積算根拠

別紙1-1・別紙1-2・別紙1-3のとおり

4 対象事業の開始予定日

営業開始予定日※令和6年4月1日から12月31日までの日付を記入してください

令和6年9月1日から開始予定

※実績報告書提出時までに、事業に必要な資格取得、許認可、届出等を済ませて開始すること。(商品・サービスの提供が可能であり、その対価を得られる状況)

5 個人による開業又は法人設立の別(起業・事業承継の方は○で囲んでください。)

・個人開業

該当に○印

・法人設立（または事業承継による代表者の交代）

法人の種類：（例）株式会社

代表者となる者の氏名：（代表となる者の氏名）

住所：（住民票の住所）

事業年度（予定）：（例）令和6年9月1日～令和7年8月31日

6 開業又は法人設立の予定（起業・事業承継の方は記入してください。）

（例）令和6年9月に岡山県●●市●●町●●において設立予定

7 現在岡山県内に居住していない場合は移住時期・移住先

令和 年 月に岡山県 市・町・村へ移住予定

8 対象事業に直接従事する従業員（申請者本人を除く。）

役 職	氏 名	担当業務
従業員	○○○○	調理
パート	採用予定（1名）	接客

9 誓約（（1）から（8）までを確認後、□にレ点を記入してください。）

（1） 私は次に掲げる者のいずれにも該当しません。

①暴力団員等（岡山県暴力団排除条例（平成22年岡山県条例第57号）第2条第3号に規定する暴力団員等をいう。以下同じ。）に該当する者。

②暴力団（岡山県暴力団排除条例第2条第1号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員等の統制下にある者。

③暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有している者。

（2） （1）の各号に掲げる者が、本事業の経営に実質的に関与していません。

（3） （1）（2）の各号について、必要な場合には、岡山県警察本部に照会することを承諾します。

（4） 私は現在、訴訟による係争はなく事業運営に支障のないことを確約します。

（5） 私は現在、法令違反による処罰を受けておらず事業運営に支障のないことを確約します。

（6） 私は、補助事業期間中及び補助事業期間終了後も、本事業を実施していく上で法令を順守することを確約します。

（7） 同交付要綱及び岡山県の定める起業支援金の対象者の要件に該当していること、提出した書類の記載に虚偽の内容が含まれていないことを誓約します。

（8） 審査、統計等  確認後クリック  おいて、提出した書類に記載された個人情報村等に提供することに同意します。

私は、上記内容について誓約し、かつ異議は一切申し立てないことを誓約します。

## 記入例

## 申請者概要

メールアドレスは必ず記入してください

### 1 申請者の内容

フリガナ	キギョウ タロウ	生年月日	昭和●●月●日 (満●●歳)
氏名	起業 太郎	TEL (携帯電話)	0●●●●●●-●●●●●● 30-●●●●●●-●●●●●●
現住所	〒●●●●-●●●●●● ●●市●●町●●●●●●	メール	●●●●●●@●●●●●●.co.jp
現在の職業	<input type="checkbox"/> 会社役員 <input type="checkbox"/> 個人事業主 <input checked="" type="checkbox"/> 会社員 <input type="checkbox"/> 専業主婦・主夫 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
対象事業以外の事業の経営経験	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を経営したことがない。 <input type="checkbox"/> 事業を経営したことがあり、現在もその事業を続けている。 事業形態〔 <input type="checkbox"/> 個人事業 <input type="checkbox"/> 法人(種類: ) 〕 事業内容〔    〕 ※対象事業との違い「3 事業計画(7)」に記載してください。 <input type="checkbox"/> 事業を経営していたが、その事業をやめている。 やめた時期〔 <input type="checkbox"/> 昭和 年 月 <input type="checkbox"/> 平成 年 月 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 〕 事業内容〔    〕		
職歴 ※会社名、担当業務を簡潔に記載	H●●年●●月	株式会社●●で●●業務を担当し、●●を経験した。	
	H●●年●●月	株式会社●●で●●業務を担当し、●●を経験した。	
	年 月		
起業支援金を 知ったきっかけ	【情報提供機関】 <input checked="" type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> 支援機関( ) <input type="checkbox"/> 市町村 <input type="checkbox"/> その他( ) 【広告媒体】 <input checked="" type="checkbox"/> ホームページ <input type="checkbox"/> チラシ <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他( )		

### 2 対象事業の実施形態

公募要領 P20

フリガナ	カブシキガイシャ オシゴトカフェ	主たる業種 (日本標準産業 分類中分類)	中分類業種名: 飲食店 コード(2桁): 76
法人名・屋号 (予定)	株式会社おしごとカフェ		
事業実施地 (予定)	〒●●●●-●●●●●● ●●市●●町●●●●●● 貸店舗を借りる場合 上記所在地の不動産の種類・権利 ※必ず記入ください。 【種類】 <input checked="" type="checkbox"/> 土地・建物 <input type="checkbox"/> 集合住宅(マンション等) <input type="checkbox"/> 商業ビル 【権利】 <input type="checkbox"/> 申請者が所有 <input type="checkbox"/> 申請者の3親等以内の親族が所有 <input checked="" type="checkbox"/> 申請者が借りる <input type="checkbox"/> 申請者の3親等以内の親族名義で借りる		
資格	【事業に必要な資格】 <input checked="" type="checkbox"/> あり(以下記入) <input type="checkbox"/> なし		
	資格名(該当者名と取得状況): 食品衛生責任者講習修了(令和●年●月取得済) ※取得済の場合は証明する書類の写しを添付		
許認可	【事業に必要な許認可】 <input checked="" type="checkbox"/> あり(以下記入) <input type="checkbox"/> なし		

	許認可の種類（取得状況）： <b>飲食業営業許可（令和6年8月取得予定）</b>	開始予定日までに 取得する。
	※取得済の場合は証明する書類の写しを添付	
届出等	<b>【事業に必要な届出等】</b> <input type="checkbox"/> あり（以下記入） <input checked="" type="checkbox"/> なし	
	届出等の種類（取得状況）：  ※届出済の場合は証明する書類の写しを添付	
支援機関への 相談状況	支援機関（商工会、商工会議所、金融機関等）から支援を受けている場合（予定）はご記入ください。 支援機関名及び担当者名： <b>●●商工会 ●●指導員</b> 支援開始時期： <b>令和6年5月1日</b> 支援内容： <b>事業計画書の作成、起業資金の相談等</b> ※事業実施地を管轄する公的支援機関（商工会、商工会議所）については、 公募要領別添「公的支援機関一覧表」をご確認ください。	

### 3 既存事業の実施形態 ※事業承継の場合のみ記入

ふりがな		主たる業種 (日本標準産業 分類中分類)	中分類業種名： コード(2桁)：
法人名・屋号			
ふりがな		生年月日	年 月 日 (年齢 歳)
代表者名 (被承継者)			
申請者 (承継者) からみた 関係性	<b>【親族内承継】</b> <input type="checkbox"/> 1 親等（父母・配偶者の父母等） <input type="checkbox"/> 2 親等（兄弟姉妹・祖父母・兄弟姉妹の配偶者 配偶者の兄弟姉妹等） <input type="checkbox"/> 3 親等（父母の兄弟姉妹・父母の兄弟姉妹の配偶者等） <b>【親族外承継】</b> <input type="checkbox"/> 第三者承継（申請者が従業員） <input type="checkbox"/> 事業譲渡等（M&A）		
事業実施地	〒      ー		

別紙 1-2 は 8 枚  
以内が条件。

# 記入例

## 事業計画書

(別紙 1 - 2 は 8 枚以内。必要に応じて追加で参考資料を作成し、添付してください。)

### 【事業テーマ名】(30文字以内)

●●●●カフェによる●●地域の地元農産物の消費量向上

### 【事業計画等】(詳細に記載すること。)

#### (1) 事業概要

※新たな事業を決意するに至った経緯や事業を通じて解決したい地域課題、この事業が地域においてなぜ必要とされているのか、具体的なニーズや背景、事業の内容をビジネスモデル図等(利益を生み出す商品・サービスに関する事業戦略と収益構造)で記載してください。

#### <起業のきっかけ>

私は、●●に興味を持ち、●●の勤務経験を経て、地元の顧客層の課題である●●を解決したい思いから、●●市産農作物●●を使った●●●●カフェによる起業を決意した。

#### <解決したい地域課題>※(2) 社会性参照

- 市産農作物●●の消費意欲の伸び悩み。
- 当地域周辺の顧客層は●●の理由により、●●市産農作物●●の関りが少ない。
- 人口減少や農業者の担い手不足等により、●●の取組が必要。

#### <事業による課題解決方法>

当地域課題に対し、商圈及び顧客層では、●●のニーズ等の特性もあるため、本事業では、●●市産農作物●●を使った●●●●カフェにより、地元の顧客層と農業者の関りを持ち、消費量の向上や持続可能な農業の環境づくりに寄与する。

### 【企業概要】※(3) 事業性参照

- 企業名：株式会社おしごとカフェ(代表者 ●●●●)
- 開業日：令和6年9月1日予定 営業開始日：令和6年10月1日予定
- 所在地：●●市●●町●●●●
- 提供内容：●●●● ●●●●円、●●●● ●●●●円  
●●●● ●●●●円、●●●● ●●●●円 等
- デジタル活用：バックオフィス業務の効率化・AISASによる集客方法

### 【ビジネスモデル図等】

参考図①(和菓子の製造)

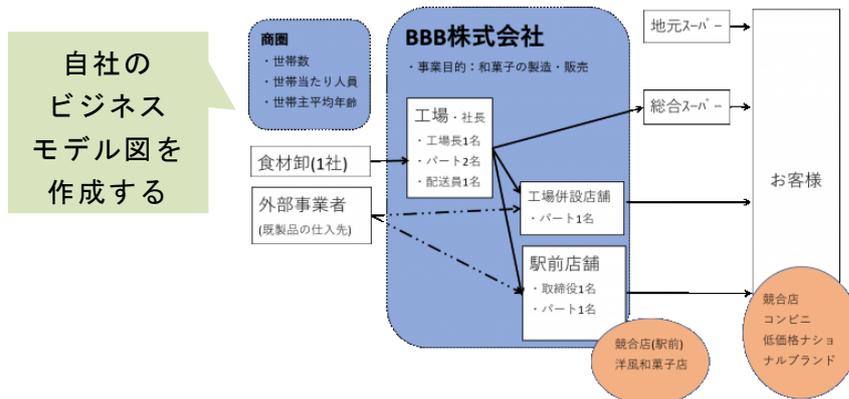


写真  
(店舗・商品・サービス等)

写真  
(店舗・商品・サービス等)

## 参考図②（カーシェア）



自社のビジネスモデル図を作成する

### （2）事業により解決しようとする地域社会が抱える課題（社会性）

#### ①事業実施地（社会的課題発生の背景、現状と課題、実施地の選定理由）

##### <社会的課題発生の背景>

店舗予定地を中心とした国・県・市町村等の単位で、社会的課題発生の背景を記入（グラフ等）する。

##### <現状と課題>

店舗予定地の●●市町村総合計画等を出典とした、当地域及び顧客層の現状と課題を記入する。

- 市産農作物●●の消費意欲の伸び悩み。

（※出典：●●市町村総合計画等●ページ）

根拠となる定量（数値）及び定性（文章）を記入する。

- 当地域周辺の顧客層は●●の理由により、●●市産農作物●●の関りが少ない。（※出典：●●市町村総合計画等●ページ）

根拠となる定量（数値）及び定性（文章）を記入する。

- 人口減少や農業者の担い手不足等により、●●の取組が必要。

（※出典：●●市町村総合計画等●ページ）

根拠となる定量（数値）及び定性（文章）を記入する。

##### <実施地を選定した理由>

生い立ちや現在の環境等により選定した理由・思いを記入する。

社会課題と地域課題のイメージ図（参考）



## ②地域課題の解決に取り組むための理念、ビジョン

### ・理念

地域社会に対しての役割・影響を記入する。

※自身の思いやノウハウ等による実現可能性を記入する。

### ・ビジョン

理念に基づいた具体像・目標を記入する。

## ③地域課題の解決方法

本事業の実施による波及効果を記入する。

### ・消費意欲の向上

●●カフェの●●により、●●の効果（定量又は定性）が期待できる。

### ・持続可能な農業の環境づくり

●●カフェの●●により、●●の効果（定量又は定性）が期待できる。

## (3) 提供するサービスの対価として得られる収益の内容及び金額（事業性）

### ①経営方針・事業コンセプト

※事業承継・第二創業の場合は、実施目的も記載してください。

#### ・経営方針

理念を実現するための具体的な方針を記入する。

#### ・事業コンセプト

理念に基づき、企業の特徴・特質を短く分かりやすい言葉で記入する。

#### ・顧客層

想定する顧客層を記入する。

#### ・実行手段

①●●に取り組む。

②●●に取り組む。

③●●に取り組む。

#### ・目的（事業承継・第二創業の場合）

新たな事業へ取り組む目的及び Society5.0 関連業種等の付加価値の高い産業分野の取組による、地域経済や雇用への波及効果を記入する。

### ②事業内容（提供内容、実施体制、販売先、広告宣伝、強み等）

※事業承継・第二創業の場合は、Society5.0 関連業種等の付加価値の高い産業分野の内容も記載してください。

※下記で対象経費を使用する場合は、内容、理由、機能、写真等を記載する。

#### ・提供内容

提供する商品やサービスの詳細や対価を記入する。

#### ・実施体制

事業を実現するための必要人員、店舗、設備、営業時間、調達先、アライアンス（協力先・提携先）等を記入する。

コンセプトに基づき、その具体化までの手法やプロセスを記入する。

#### ・販売先

販売ネットワーク（確保済・確保予定）を記入する。

※本事業の商圈・顧客層との関連性を記入する。

- ・ 広告宣伝  
 予定している広告・宣伝方法や内容について記入する。
- ・ 強み  
 申請者の経験やノウハウ、人脈等、事業を実現・推進する上での強み（付加価値・差別化）を記入する。  
 【強み① ●●●●】●●により、●●●●が強みである。  
 【強み② ●●●●】●●により、●●●●が強みである。  
 【強み③ ●●●●】●●により、●●●●が強みである。

③事業を実現するための課題（現状と今後の予測）

- ・ 現状の課題  
 資金調達、人材確保、商品開発、販売ネットワークの確保等の課題を記入する。
- ・ 今後の予測  
 周知方法、リピーター確保、運営管理、資金繰り等の課題を記入する。
- ・ 対策  
 上記課題の対策があれば記入する。

個人事業主：12月期  
 法人等：指定の決算期  
 売上目標は収支計画と一致

④事業スケジュール

1年目（令和7年8月期）※対象期間を含む 売上目標【10,000千円】

実施時期	実施内容	対象事業に要する経費の使用 (経費区分、目的・内容、金額)
R6/6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業計画書作成</li> <li>・ 起業支援金申請</li> <li>・ 店舗地の情報収集</li> </ul>	
R6/7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 従業員の募集</li> <li>・ 借入金の相談</li> <li>・ 起業支援金の交付決定(上旬)</li> </ul>	
R6/8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 起業支援金の交付決定</li> </ul>	
R6/9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 株式会社設立(9/1)</li> <li>・ 店舗地の賃貸契約</li> <li>・ 借料契約(クラウド会計)</li> <li>・ 市場調査(郵送料)</li> <li>・ 店舗改装費の請負契約</li> <li>・ 機械装置等の発注</li> <li>・ 商品・サービス準備</li> <li>・ 試作品の材料5種類</li> <li>・ 商標権等の申請</li> <li>・ 専門家のアドバイス</li> <li>・ 販路開拓の国内出張</li> <li>・ WEBサイト契約・完了</li> <li>・ パンフレット・WEB広告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 店舗等借料: 仲介手数料 100,000円、家賃 200,000円</li> <li>・ 駐車場(来客用) 20,000円</li> <li>・ 借料: 12,000円</li> <li>・ 原材料費: 50,000円</li> <li>・ マーケティング調査費: 100,000円</li> <li>・ 知的財産権等関連経費: 200,000円</li> <li>・ 謝金: 50,000円</li> <li>・ 旅費: 50,000円</li> <li>・ 委託費: 400,000円</li> <li>・ 広告費: WEB広告 11,000円</li> <li>・ パンフレット 100,000円</li> <li>・ 外注費: 水道工事 300,000円</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・店舗改装の完了</li> <li>・機械装置等の納品</li> <li>・飲食店の営業許可取得</li> <li>・●●大学との共同研究契約締結</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電気工事 200,000 円</li> <li>・設備費：機械装置 500,000 円</li> <li>パソコン 100,000 円</li> <li>タブレット 50,000 円</li> <li>Wi-Fi 環境 50,000 円</li> </ul>
R6/10 月	・営業開始 (10/1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・店舗等借料：家賃 100,000 円</li> <li>駐車場 (来客用) 10,000 円</li> <li>・借料：6,000 円</li> <li>・広告費：WEB 広告 11,000 円</li> </ul>
R6/11 月		<ul style="list-style-type: none"> <li>・店舗等借料：家賃 100,000 円</li> <li>駐車場 (来客用) 10,000 円</li> <li>・借料：6,000 円</li> <li>・広告費：WEB 広告 11,000 円</li> </ul>
R6/12 月	・対象事業の終了 (12/31)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・店舗等借料：家賃 100,000 円</li> <li>駐車場 (来客用) 10,000 円</li> <li>・借料：6,000 円</li> <li>・広告費：WEB 広告 11,000 円</li> </ul>
R7/1 月	・実績報告書の提出 (1/20)	
R7/2 月	・事務局からの検査対応	
R7/3 月	・起業支援金の振込	
R7/5 月	・事業化等報告書の提出 (5/31)	
R7/8 月	・法人の決算期 (8/31)	
R7/10 月	・法人の決算申告提出 (10/31)	

個人事業主：12 月期  
法人等：指定の決算期  
売上目標は収支計画と一致

今後の予定	実施予定
2 年目 (令和 8 年 8 月期) 売上目標【14,400 千円】	販路開拓・運営管理
3 年目 (令和 9 年 8 月期) 売上目標【15,840 千円】	パート 1 名追加 新商品・新サービスの検証、設備等の更新
4 年目 (令和 10 年 8 月期) 売上目標【19,008 千円】	販路開拓・運営管理
5 年目 (令和 11 年 8 月期) 売上目標【22,809 千円】	従業員 1 名追加 新商品・新サービスの検証、設備等の更新

(4) 事業実施地域における同種のサービスの供給状況 (必要性)

①同種のサービス供給状況

当地域における同種のサービス供給状況 (有・無) を記入する。  
有の場合は、商圈の範囲と競合店の位置図、特徴・特質を記入する。

②市場やニーズ等の特性

商圈及び顧客層が求めるニーズ等 (課題) の特性を記入する。  
本事業による商品・サービス提供の競合優位性 (課題解決の実現性) を記入する。

③想定する顧客からの声

事前マーケティング調査等による顧客層の想定及び販売見込みを記入する。

(5) 事業におけるデジタル技術の活用

①取組テーマ ※下表 A・Bの中から1つ以上、□にレ点を記入してください。

A 生産性の向上	<input type="checkbox"/> センサー等を活用した生産工程の見える化や一元管理 <input type="checkbox"/> QRコードを使った在庫管理の効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 会計システムによる経理時間削減、経営状態の見える化 <input type="checkbox"/> RPAによる定型業務の自動化 <input checked="" type="checkbox"/> クラウド活用による業務効率化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
B 顧客の利便性の向上	<input checked="" type="checkbox"/> POSレジサービスによる日々の売上管理の効率化 <input type="checkbox"/> テイクアウト注文システムの導入 <input type="checkbox"/> マーケティング支援ツールを導入した営業の高度化 <input checked="" type="checkbox"/> WEBサイトの活用 (ECサイトによる販売、WEB予約管理システムの導入等) <input checked="" type="checkbox"/> SNSやWEBサイトでの情報発信 <input type="checkbox"/> インターネット広告 <input type="checkbox"/> オンライン展示会等の出展 (デジタルコンテンツ作成含む) <input checked="" type="checkbox"/> キャッシュレス決済システムの導入 <input checked="" type="checkbox"/> Wi-Fi環境整備 <input type="checkbox"/> その他 ( )

②取組実施の目的及び取組内容

<目的>

本事業では、デジタル技術を活用し、生産性の向上及び顧客の利便性の向上を図り、円滑な実施体制を整備するとともに、収益を確保することが目的である。

<取組内容>

(ア) 店舗運営：お金に関するバックオフィス業務の効率化を図る。

(イ) 顧客対応：AISAS (注目認知・興味関心・検索・購買行動・共有) を通じた集客方法を実施する。

③活用するデジタル技術

※導入するサービスや機器の利用方法及び費用 (無料又は価格) を記載してください。

※デジタル技術に係る対象経費の使用は必須ではありません。

取組内容	サービス・機器等	費用
(ア) 会計システム クラウド活用	freee 会計法人向けベーシック ノートパソコン1台 タブレット1台	月額 6,000 円 100,000 円 50,000 円
(ア) POS レジ	Air ビジネスツールズ (レジ・ キャッシュレス・売上分析)	無料
(イ) キャッシュレス		
(イ) SNS	Instagram、Facebook	無料
(イ) WEB サイト	Google マイビジネス登録	無料
	自社 WEB サイト作成	400,000 円
	カンタン Web 集客 by Air レジ	月額 11,000 円
(イ) Wi-Fi 環境	回線工事・ルーター設置等	50,000 円

④期待する実施効果

(ア) 店舗運営

ノートパソコン・タブレット・クラウド会計を活用し、クレジットカード・銀行などの明細データ取得から仕訳・記帳を自動でおこない、業務工数の大幅な削減が期待できる。また、請求書・支払依頼・経費精算などを一元管理し、決算書作成を簡略化できることで、経営状況をリアルタイムに把握することができる。なお、Airレジとfreee会計を連携することで、Airレジの日々の売上情報の管理から入金までの経理処理をfreee会計で行い、業務の効率化が見込める。

(イ) 顧客対応

SNSやWEBサイト・WEB広告を通じて、最適な情報を提供するとともに、来店時には、Wi-Fi・キャッシュレス環境整備により、顧客の利便性を高める。結果、新規顧客獲得及び満足度向上によるリピート率の向上が期待できる。

(6) 収支見込及び事業に必要な資金調達の時期、方法

個人事業主：12月期  
法人等：指定の決算期

【収支計画】※個人事業主は12月期、法人等は決算期

	① 1年目 (令和7年8月期)	② 2年目 (令和8年8月期)	③ 3年目 (令和9年8月期)	④ 4年目 (令和10年8月期)	⑤ 5年目 (令和11年8月期)	
①売上高	10,000千円	14,400千円	15,840千円	19,008千円	22,809千円	
②売上原価	3,000千円	4,320千円	4,752千円	5,702千円	6,842千円	
③売上総利益 (①-②)	7,000千円	10,080千円	11,088千円	13,306千円	15,967千円	
経費	役員報酬	1,200千円	1,200千円	1,800千円	1,800千円	2,400千円
	給与	3,360千円	3,360千円	4,320千円	4,320千円	6,720千円
	法定福利費	540千円	540千円	630千円	630千円	1,080千円
	地代家賃	1,420千円	1,320千円	1,320千円	1,320千円	1,320千円
	水道光熱費	600千円	600千円	720千円	840千円	960千円
	リース料	600千円	600千円	600千円	600千円	600千円
	広告宣伝費	700千円	600千円	600千円	600千円	600千円
	修繕費	200千円	100千円	100千円	100千円	100千円
	減価償却費	180千円	180千円	300千円	300千円	500千円
	その他	500千円	500千円	700千円	700千円	700千円
④合計	9,300千円	9,000千円	11,090千円	11,210千円	14,980千円	
⑤営業利益 (③-④)	△2,300千円	1,080千円	2千円	2,096千円	987千円	
従業員数	2人	2人	3人	3人	4人	
積算根拠 ※別紙計算書 添付可	<p>【売上】1年目の積算を基に2年目以降、新規顧客獲得及びリピーター確保に取り組む。</p> <p>①売上：月商1,000千円×10ヶ月、日商50千円×20日 ランチ1,000円×20名、ディナー3,000円×10名 原価：材料費約30%</p> <p>②売上：月商1,200千円×12ヶ月、日商60千円×20日 ランチ●●●●●、ディナー●●●●● 原価：材料費約30%</p>					

- ③売上：月商1,320千円×12ヶ月、日商66千円×20日  
 ランチ●●●●、ディナー●●●●  
 原価：材料費約30%
- ④売上：月商1,584千円×12ヶ月、日商79千円×20日  
 ランチ●●●●、ディナー●●●●  
 原価：材料費約30%
- ⑤売上：月商1,900千円×12ヶ月、日商95千円×20日  
 ランチ●●●●、ディナー●●●●  
 原価：材料費約30%

【経費】1年目の積算を基に順次従業員を増加し実施する。

- ①経費：9,240千円
- ・役員報酬：月100千円×12ヶ月
  - ・給与：従業員月200千円×12ヶ月、パート月80千円×12ヶ月
  - ・法定福利費：月300千円×15%
  - ・地代家賃：家賃月100千円×12ヶ月、駐車場月10千円×12ヶ月  
仲介手数料100千円
  - ・水道光熱費：月50千円（電気、ガス、水道）×12ヶ月
  - ・リース料：月50千円×12ヶ月
  - ・広告宣伝費：ホームページ400千円、WEB広告100千円  
パンフレット200千円
  - ・修繕費：電気工事200千円
  - ・減価償却費：機械装置等1,000千円÷10年  
水道工事800千円÷10年
- ③経費：11,090千円
- ・役員報酬：月150千円×12ヶ月
  - ・給与：従業員月200千円×12ヶ月、  
パート月80千円×12ヶ月×2名
  - ・法定福利費：月350千円×15%
  - ・水道光熱費：月60千円（電気、ガス、水道）×12ヶ月
  - ・減価償却費：機械装置等1,000千円÷10年  
水道工事800千円÷10年  
機械装置等1,200千円÷10年
  - ・その他：消費税等200千円
- ⑤経費：14,980千円
- ・役員報酬：月200千円×12ヶ月
  - ・給与：従業員月200千円×12ヶ月×2名  
パート月80千円×12ヶ月×2名
  - ・法定福利費：月600千円×15%
  - ・水道光熱費：月80千円（電気、ガス、水道）×12ヶ月
  - ・減価償却費：機械装置等1,000千円÷10年  
水道工事800千円÷10年  
機械装置等1,200千円÷10年  
機械装置等2,000千円÷10年

【対象期間内の資金調達計画】

※起業支援金は実績報告書提出後の精算払いです。

必要な資金		金額	調達の方法	金額
設備資金	機械装置等	1,000千円	自己資金	2,000千円
	水道工事	800千円	金融機関からの借入金 ※借入先： ●●金融機関●●千円	5,000千円
		千円		
		千円		
小計	1,800千円	その他( )	千円	
運転資金	対象経費支払	3,550千円	その他( )	千円
	運転資金	1,650千円	その他( )	千円
	小計	5,200千円	補助金等(国、県、市町村、その他)※(7)に詳述する。	千円
合計	7,000千円	合計	7,000千円	

※借入金交渉の進捗状況等

借入相談済、申込書●月●日提出予定

起業支援金申請日時時点で、交付決定を受けている  
又は申請済・申請予定の補助金等の名称等を記入

(7) 他に国、都道府県、市町村、特別区、支庁、道庁、庁舎、

交付元団体

・名称：●●補助金 ・交付元団体：岡山県●●市

(8) 既存事業と対象事業との違い

※1 申請者の概要「対象事業以外の事業の経営経験」の該当者は記入してください。

・既存事業

●●地域の顧客層●●に商品・サービス●●を提供。

・対象事業

●●地域の顧客層●●に商品・サービス●●を提供予定。

上記の違いにより、対象事業は新たに取り組む事業である。

## 記入例

◇支出目的（使途）

経費の必要性と支出内容を記載する。  
公募要領の P.5~12 参照。

経費区分の名称は変更できません。対象事業に要する経費の積算根拠

該当に○印 (単位:円)

経費区分	支出目的（使途） ※個別に内容をご記入ください。	※金額 (税抜・税込)	積算基礎	備考
(1) 店舗等借料	事業予定地で新たに店舗等を構 えるため、店舗及び来客用駐車場 を賃借する。	650,000	仲介手数料 100,000 円 家賃 100,000 円×5 か月 駐車場（来客用） 5,000 円×2 台×5 ヶ月	
(2) 設備費 ※見積書添付	事業実施に必要な機械装置等 ●●●●（新品）を購入する。	500,000	機械装置等 ●●●●	
	<デジタル技術の活用> デジタル環境整備やシステム導 入に付随して必要な情報通信機 器等（新品）を購入する。	200,000	パソコン 100,000 タブレット 50,000 Wi-Fi 環境整備 50,000	
(3) 原材料費	新たな販売商品の開発に向けて、 サンプル品の試作に必要な原材 料●●●●を購入する。	50,000	原材料 ●●●● 10,000 円×5 種類	
(4) 借料				
	<デジタル技術の活用> バックオフィス業務の効率化を 図るため、freee 会計法人向けペ ーシックを導入する。	30,000	月額 6,000 円×5 か月	
(5) 知的財産権等 関連経費	競合企業との差別化と事業の安 定継続のため、●●●●（商品・ サービス名）の商標権等を特許庁 に出願する。	200,000	弁理士事務所への 手数料等	
(6) 謝金	業界の最新研究成果を商品・サー ビスに反映させるため、専門家に 指導・助言を依頼する。	50,000	●● 中小企業診断士	
(7) 旅費	商品・サービスの PR のため、● ●●●展（展示会）に出張する。	50,000	●●●●展 1 回等 （大阪開催）	
(8) 外注費 ※見積書添付	既存施設の水道設備・電気設備が 故障・破損しているため、内装工 事により修復・改善する。	500,000	水道工事 300,000 円 電気工事 200,000 円	
(9) 委託費 ※見積書添付 ※経費合計の 2 分 の 1 まで				
	<デジタル技術の活用> 商品・サービスを広く周知するた め、WEB サイトを作成する。 （パンフレットに記載する。）	400,000	WEB サイト ・トップ 200,000 円 ・サブ 50,000 円×4 P	
(10) マーケティング 調査費	商圏内のニーズを把握した上で、 商品・サービスの提供を展開する ため、市場調査を行う。	100,000	郵送料 100,000 円	

経費区分	支出目的（使途） ※個別に内容をご記入ください。	※金額 （税抜・税込）	積算基礎	備考
(11) 広報費	事業を周知し、販路開拓を行うため、次の広告手段を実施する。 ・パンフレットの作成	100,000	パンフレット 100,000 円 (300 部)	
	<デジタル技術の活用> ・WEB 広告(カンタン Web 集客 by Air レジ)	44,000	月額 11,000 円 × 4 か月	
(12) 共同研究費 ※見積書添付	地元農産物を使ったターゲットに遡及できるフードメニューの共同研究を行う。	220,000	共同研究費用 220,000 円 (共同研究先：●●大学)	
合計		3,094,000		

※対象事業に要する経費の金額（税抜・税込）区分について

上記の金額は、申請者が消費税及び地方消費税非課税事業者（免事業者及び簡易課税事業者以外）の場合、消費税及び地方消費税に充当する額を含まない（税抜）。

- ・合計額に誤りがないか、検算する。
- ・様式第 1 号（対象事業に要する経費の額）に転記する。